

SDGs 達成に向けた宣言書

申請者 所在地 秋田県秋田市雄和椿川字奥椿岱 12-8

名称 株式会社秋田病理組織細胞診研究センター

代表者 代表取締役 阿部 一之助

株式会社 秋田病理組織細胞診研究センター は、SDGs の内容を理解し、SDGs 達成に向けた方針及び取組を次のとおり宣言します。

SDGs 達成に向けた取組方針等と目指す姿

弊社、「地域に根差した病理・細胞診断施設を目指す。」を社是として、地域医療に貢献すべく努力を続けてまいりました。これからも持続的な地域社会をつくる SDGs の達成に向けて、地域医療機関をはじめ地域社会と連携して役割を果たすことで貢献してまいります。

3 側面 (主な分野に☑)	SDGs 達成に向けた 重点的な取組	2030 年に向けた 指標	重点的な取組及び 指標の進捗状況 <small>(※初回記入不要。1年ごとに要報告) 初回登録年月日：R3年11月19日</small>	関連する主な SDGs ゴール (最大3つ)
<input type="checkbox"/> 経済 <input checked="" type="checkbox"/> 社会 <input checked="" type="checkbox"/> 環境	地域への貢献	① 職場体験実施 ② ボランティア実施 ③ 積極的な地元採用	職場体験やボランティアは実施できませんでしたが、新潟の専門学校に通っていた県内出身者を採用いたしました。	8 11 17
<input checked="" type="checkbox"/> 経済 <input checked="" type="checkbox"/> 社会 <input type="checkbox"/> 環境	サステナブルな取組	AI を用いた病理診断技術の確立	完成した AI ソフトを細胞診断の精度管理に利用し成果を上げています。現在は AI による自動細胞診断に取り組んでいます。	3 9 12
<input type="checkbox"/> 経済 <input checked="" type="checkbox"/> 社会 <input checked="" type="checkbox"/> 環境	積極的な資源の有効活用	廃棄物の削減 廃材の利活用	アルコールとキシレンのリサイクル機器を活用しできる限りリサイクルしたアルコールとキシレンを使用するようにしています。	11 12 15

ゴール 番号	内容	アイコン
1	貧困をなくそう	
2	飢餓をゼロに	
3	すべての人に健康と福祉を	
4	質の高い教育をみんなに	
5	ジェンダー平等を実現しよう	
6	安全な水とトイレを世界中に	
7	エネルギーをみんなに、そしてクリーンに	
8	働きがいも経済成長も	

ゴール 番号	内容	アイコン
9	産業と技術革新の基盤をつくろう	
10	人や国の不平等をなくそう	
11	住み続けられるまちづくりを	
12	つくる責任、つかう責任	
13	気候変動に具体的な対策を	
14	海の豊かさを守ろう	
15	陸の豊かさも守ろう	
16	平和と公正をすべての人に	
17	パートナーシップで目標を達成しよう	